



# 楠の葉

佐賀大学同窓会報 第39号

発行日 2023年7月1日

発行 佐賀大学同窓会

佐賀市本庄町1 佐賀大学 菱の美会館内  
TEL 0952-23-1253  
FAX 0952-25-5700  
E-mail dousokai@sadai.jp  
ホームページ http://sadai.jp/alumni/

編集 会報編集委員会

## 目次

### 巻頭言

- 佐賀大学同窓会 会長 水田 和彦 … 1～2
- 「懸垂幕・小旗」をぜひご活用ください! … 2
- 大学に来てみませんか! 一大学の校舎の中に—  
野老朝雄氏の有田焼陶板タイル作品を佐賀大学  
理工学部4号館に寄贈 … 3
- 令和5年度春期定例役員会 … 4
- 令和5年度佐賀大学同窓会役員名簿 … 5

### 同窓会NOW

#### 有朋会

「佐賀大学美術館の10周年を支える一員として」  
樺山 朋子 … 6

#### 芸術地域デザイン学部同窓会

「佐賀に来て7年目の今年」 麻生 二葉 … 6

#### 楠葉同窓会

「初心忘るべからず」 古賀 千春 … 7

#### 佐賀医科大学・佐賀大学医学部同窓会

この電車はどこに行くのか 福田 誠 … 7

#### 理工学部同窓会 (菱美会)

日本磁器発祥の地から 森 孔明 … 8

#### 農学部同窓会

目指せ環境の万屋 大塚 諄史 … 8

令和4年度佐賀大学同窓会長賞表彰受賞者 … 9

受賞者の喜びの声 … 9～10

北原 誠大 工藤 璃奈 西村美友生

宇野 純加 古賀 あみ 新宮 仁大

理事長就任にあたり … 11

新事務局長の挨拶 … 11

第12回佐賀大学ホームカミングデーの開催 … 11

恩師情報…この一年 … 12

佐賀大学同窓会・佐賀大学の動き … 12

「佐賀県青春寮歌祭」参加のご案内 … 12

ホームページの閲覧を … 12

同窓会からの連絡 … 12

ご意見メール等募集

名前・住所変更等ご連絡のお願い



## コロナ禍明けに輝く、佐賀大学のダイヤモンド半導体

佐賀大学同窓会 会長 水田 和彦 (農学・S51年卒)

今年の梅雨入りは、平年より6日、去年より13日早くなりました。会員の皆様には御健勝のことと存じます。また、日頃より同窓会活動にご理解・ご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

3年の長きに渡るコロナ禍も5月8日をもって5類扱いとなり、インフルエンザと同様の対応になりました。気持ちの面ではずいぶんと楽になりました。ところで、この3年間のコロナ自粛は私たちの生活にどんな影響があったのか。私なりに考えてみました。

数年もの間、行動が制限されて心理的負担を感じた方も多いでしょう。私が思うに、行動の制限は思考の制限につながり、思考の萎縮に繋がったのではないのでしょうか。思考の萎縮はすなわち、脳の萎縮

にも影響したのではないかと考えています。皆さんはどう思われますか。

この3年間、ほとんどの支部は様々な活動が中止に追い込まれてきました。これからは各地で再開の便りを聞くことになるでしょう。今回の制限撤廃を機に、同窓会に参加することで自分の行動を広げてはいかがでしょうか。これまでの心の萎縮を解き、是非ともその行動を広げてください。先日の同窓会の集まりに、90歳台の大先輩が2名参加されました。「自分の存在意義を確かめに来た」とのお言葉に、佐大同窓会の合い言葉を思い浮かべました。

「同窓会 会えばいつでも大学生」われら同窓会の存在意義をあらためて新鮮に感じました。

さて、話は変わりますが母校、佐賀大学の話題を

お知らせします。

「世界初ダイヤモンド半導体パワー回路を開発—  
高速スイッチング、長時間連続動作を実証—」

4月17日、全国の新聞朝刊に一斉に掲載され、  
Yahoo!などのネットニュースでもトップで報じられ  
ました。既に多くの方がご存じかもしれません。

この技術は世界中の研究者が挑戦していましたが、  
誰も成功していなかった非常に難しい技術でした。  
現在の半導体の土台はシリコンで出来ていますが、  
これ以上の高速、大容量は限界に近づいていました。  
ダイヤモンド半導体はそれらのブレイクスルーであ  
ることは自明の理でしたが、その難しさに誰も成功  
していなかったのです。それを佐賀大学嘉数教授の  
グループが世界に先駆けて開発に成功しました。こ  
こまで来るには一筋縄ではなかったことは想像に難  
くありません。先生方の御労苦に対し心からの喝采  
の拍手を送りたいと思います。詳しく知りたい方は  
「佐賀大学 ダイヤモンド半導体」と検索してくだ  
さい。多数の記事が羅列されるはずです。

この成果により「半導体・オブ・ザ・イヤー  
2023」を受賞することになったことが、佐賀大学の

プレスリリースで報告されています。昨年のホーム  
カミングデーでのリージョナル・イノベーションセ  
ンター見学の際に、あと少しのところで完成という  
話で「これが出来ればノーベル賞も夢ではありません  
よ」とのことでした。そこで、ホームカミング  
デー開会式の私の挨拶の中でも、ノーベル賞を期待  
しています、と話をしていました。その夢を正夢に  
変える日も近いことと確信しています。現在の母校  
の研究成果はめざましいものがあります。会員の皆  
さんご期待ください。佐賀大学の研究成果を展示  
しているリージョナル・イノベーションセンターは  
いつでも見学できます。訪ねていただければ、より  
よい刺激を受けられるでしょう。

コロナ明けの生き方とは、自分の内に閉じこもら  
ず、外に目を向け視野を広げ若々しくあることが肝  
要ではないかと思えます。是非、同窓会をその一助  
にさせていただければ幸いです。

## 「懸垂幕・小旗」を ぜひご活用ください！

支部強化部部长 山口 久美子

令和4年11月19日エスプラッツ3Fで開催された佐賀県  
青春寮歌祭は、心配されたコロナ禍にもめげず、14校もの  
全国からの出演を得て、盛会裏に幕をおろすことができま  
した。毎回、各校からステージ奥に所狭しと5m~7mも  
ある大きな懸垂幕がかかげられ、華やかさを一層引き立て、  
会の盛り上がりに一役かってくれるのですが、残念なこと  
にこれまで「佐賀大学同窓会」の懸垂幕がなかったため、  
いつも「佐賀高等学校」と書かれた懸垂幕をお借りして出  
場していました。

この度、思いきって「佐賀大学同窓会」の銘入りの5m  
の長さの懸垂幕と小旗を仕立てていただきました。小旗は  
高さ1.5mで支え台もついていますので、小部屋での活用  
も可能です。

普段は全学同窓会の事務局に保管していますので、事前  
に全学同窓会(0952-23-1253)へ借用申し込みをしてい  
ただき、ご活用ください。

各種行事の折や地区会、支部会開催の折には、功を奏す  
効果があるかと思えます。



小旗



懸垂幕

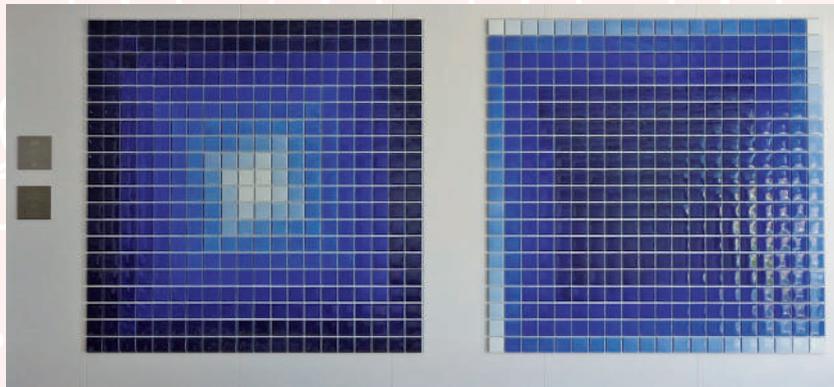
大学に来てみませんか！ —大学の校舎の中に—

## 野老朝雄氏の有田焼陶板タイル作品を 佐賀大学理工学部4号館に寄贈

佐賀大学理工学部4号館の2020年度改修にともない、その1階に理工学部部門共有スペースとして、「デザインギャラリー」が新たに開設されました。菱実会では、その一角に企画された地域連携壁プロジェクトに賛同し、有田焼陶板タイル作品を共同で寄贈しました。2021年4月7日に、関係者向け「理工学部4号館デザインギャラリー内覧会」が開催され、菱実会から穂屋下茂会長が招待され、理工学部長はじめ関係者から今回の寄贈について謝意をいただきました。

本作品「有田焼瑠璃百段階卍（陰）（陽）2021」のデザインは東京2020オリンピック・パラリンピックエンブレムをデザインした美術家・野老朝雄氏、陶板制作は寺内信二氏（李荘窯代表）によるものであり、100段階の瑠璃色・計800枚の有田焼の陶板を用いた、2m×2mの2つ（1対）の大作です。

理工学部4号館1階デザインギャラリーは食堂や売店があるかささぎホールと向かい合う位置にあります。今後はこの作品とともに佐賀大学本庄キャンパスにおける学生等の新しい憩いと交流の場として、また佐賀大学理工学部の新しい教育研究の場として、国内外に広くアピールできるものと大いに期待できます。同窓生、保護者の皆様におかれましても、ご来校の機会があればぜひご覧いただければ幸いです。文責：後藤隆太郎、瀬上貴由樹（佐賀大学理工学部）



野老氏作有田陶板作品紹介



作品横の銘板

※佐賀大学の昔の写真をお持ちの方は、ぜひ佐賀大学同窓会事務局までご提供ください。

## 令和5年度 春期定例役員会

### 新理事長と事業計画、予算を決定

今年度の春期定例会は令和5年4月20日(木)に佐賀大学「菱の実会館」で開催した。

審議の結果、令和4年度事業報告、決算報告、令和5年度事業計画案・予算案及び新役員が承認された。

昨年度までの理事長だった市場正良氏が退任し、後任として松尾和俊氏（経済学部）が新理事長に就任した。

#### I. 令和4年度事業報告

##### 1. 会報発行事業

佐賀大学同窓会報「楠の葉」37号、38号発行、37号は会員へ発送し、38号はホームページで公開。

##### 2. 事業活動

###### 1) 県外支部会、佐賀県内地区会等活動

新型コロナウイルス感染拡大防止措置のため、全ての支部会・地区会の開催はなかった。

###### 2) 佐賀大学と佐賀大学同窓会との意見交換会

令和4年度は、10月4日(火)に佐賀大学「菱の実会館」で開催した。

大学側から13名、同窓会側から13名が参加し、双方から考えを出し合い、有意義な意見交換会となった。

###### 3) 佐賀大学校友会への支援

校友会費として2,188,270円の支援（1人2,500円）

###### 4) 佐賀大学同窓会会長賞

令和4年度は6学部から推薦された個人4名と2団体に授与した。

佐賀大学学位記授与式（令和5年3月24日）の中で全学同窓会会長から授与した。

###### 5) 佐賀県青春寮歌祭

2年間コロナ禍の影響で開催ができていなかったが、令和4年度は、11月19日(土)に佐賀市交流センター「エスプラッツホール」で開

催した。

###### 6) 大学祭への支援

本庄、鍋島キャンパス大学祭に支援を行った。

- ・鍋島キャンパス 学園祭  
令和4年5月21日(土)～22日(日)
- ・本庄キャンパス 大学祭  
令和4年10月29日(土)

###### 7) その他

佐賀大学同窓会の「懸垂幕・小旗」を作成した（青春寮歌祭や支部会、地区会で活用してほしい）。

#### II. 令和5年度事業計画

令和4年度事業の継続と充実を図る。

新型コロナ禍の影響で過去3年間開催されていないが、同窓会会員の交流の場である支部会・地区会が今年度は開催されることを期待する。

#### III. 令和4年度決算及び令和5年度予算（概要）

【単位：千円】

科 目	令和4年度決算	令和5年度予算
収入の部		
前年度繰越金	5,501	3,940
人件費生産分	1,027	1,760
収納金	9,769	9,845
雑収入	130	130
合計	16,427	15,675
支出の部		
運営費	6,837	6,805
業務・活動費	5,650	5,698
予備費	0	3,172
合計	12,487	15,675

収入16,427－支出12,487＝残高3,940（次年度へ繰越）



# 令和5(2023)年度佐賀大学同窓会役職員名簿



※芸術地域デザイン学部同窓会からの役員は副会長のみとする。

R5.5現在

役職	担当	氏名	学部卒年学科	役職	担当	氏名	学部卒年学科
会長	佐賀大学同窓会	水田 和彦	農学・S51農土	理事	情報管理部	古島 智恵	医学・H11看
副会長	有朋会	山田 直行	教育・S47美	〃	〃	大谷 誠	理工・H6情
〃	芸術地域デザイン学部同窓会	石丸 圭汰	芸地・R2芸	〃	〃	田中 宗浩	農学・H4生
〃	楠葉同窓会	江口 達也	経済・S60経	〃	学生支援部	緒方 俊昭	教育・S52美
〃	佐賀医科大学・佐賀大学医学部同窓会	江口有一郎	医学・H6医	〃	〃	大塚 浩司	経済・S59経
〃	理工学部同窓会	穂屋下 茂	理工・S49機	〃	〃	矢ヶ部伸也	医学・H9医
〃	農学部同窓会	森田 昭	農学・S52農学	〃	〃	山口 智啓	理工・S52生機
理事長	庶務部長	松尾 和俊	経済・S62経	〃	〃	松尾 信寿	農学・S63園芸
副理事長	会報発行部長	鐘ヶ江直雅	農学・S56農化	〃	支部強化部	堤 公一	教育・H6小
〃	情報管理部長	山中 輝樹	理工・H6情	〃	〃	小淵 則子	経済・S62経
〃	学生支援部長	坂田 智宏	経済・S62経	〃	〃	松下 英友	医学・H14医
〃	支部強化部長	山口久美子	教育・S41小	〃	〃	島 公二武	理工・S50機
理事	庶務部	黒木 正孝	教育・S53小	〃	〃	吉賀 豊司	農学・H2園芸
〃	〃	中川 哲也	経済・S51経	監事	〃	末次 利隆	教育・S51中
〃	〃	川久保 愛	医学・H19看	〃	〃	黒木 泰彦	経済・H11経
〃	〃	牧瀬 稔子	理工・S59数	〃	〃	吉岡めぐみ	医学・H12看
〃	〃	野中 一弥	農学・H元農化	〃	〃	中島 道夫	理工・S47化
〃	会報発行部	徳安 和博	教育・H2美	〃	〃	瀬尾 裕一	農学・S63農学
〃	〃	中島誠一郎	経済・H12経	理事	事務局長	宮崎 祐治	教育・S54小
〃	〃	相島 慎一	医学・H8医	顧問	〃	久間 善郎	文理・S37法
〃	〃	小玉 純士	理工・S62建	〃	〃	宮島 豊秀	教育・S35小
〃	〃	郡山 益実	農学・H7生	〃	〃	金丸 安隆	農学・S43農
〃	情報管理部	中村 隆敏	教育・S61美	〃	〃	川副 操	農学・S44農土
〃	〃	八谷 浩司	経済・S61管	〃	事務職員	姉川 悦子・宮司佐和美	

## 佐賀大学同窓会事務局職員の紹介

《佐賀大学同窓会及び各学部同窓会の事務職員（主な担当同窓会）》

- ・宮崎 祐治 佐賀大学同窓会事務局長
- ・姉川 悦子 佐賀大学同窓会 楠葉同窓会（文理学部・経済学部）  
佐賀医科大学・佐賀大学医学部同窓会 農学部同窓会
- ・宮司佐和美 佐賀大学同窓会 楠葉同窓会（文理学部・経済学部）  
佐賀医科大学・佐賀大学医学部同窓会 農学部同窓会
- ・高松 京子 有朋会（教育学部・文化教育学部） 芸術地域デザイン学部同窓会
- ・末次眞喜子 菱実会（理工学部）

同窓会事務局職員一同、佐賀大学同窓会と各学部同窓会の円滑な推進のために頑張っています。同窓会会員の皆様、佐賀大学と同窓会の発展のために今後ともご支援ご協力をお願いします。



## 同窓会NOW

有朋会

### 「佐賀大学美術館の10周年を支える一員として」

佐賀大学美術館 事務補佐員 (10周年展アシスタント) 樺山 朋子 (文化教育・H26年卒)

2010年、文化教育学部美術・工芸課程に入学し、2013年に佐賀大学美術館が開館しました。新しい美術館で卒業制作の展示ができることにワクワクしたことを覚えています。昨年子育てや夫の転職の都合で佐賀に移住し、新たな環境で職を探していたところ、偶然にも佐賀大学美術館の開館10周年記念特別展のアシスタント業務の機会に恵まれました。

この仕事では、講師の先生方とのやり取りや出品作家の先生方との打ち合わせの日程調整などを担当しています。フィールドワークに同行したり、新しい知識に触れたりする業務を通じて佐賀の魅力にも

改めて気づくことが出来ました。



10周年記念展はトークセッションと展示セッションの2部で構成されています。現在は、博物館や美術館の専門家を招いて、トークセッション「地域歴史芸術私たちは何をどう保存するのか?」を開催中です。展示セッションは9月9日(土)から開催されます。全力でサポートしていきますので、皆さんもぜひ美術館に足を運んでみてください。

## 同窓会NOW

芸術地域デザイン学部同窓会

### 「佐賀に来て7年目の今年」

芸術地域デザイン学部 教務補佐員 麻生 二葉 (芸地デ・R3年卒)

私は佐賀大学芸術地域デザイン研究科を今年の3月に終了し、4月から地域デザイン学部の教務補佐員として佐賀大学で働いています。大分から佐賀に来ていつの間にか6年が過ぎました。佐賀に来た時に想像していたよりもだいぶ長くなっていて驚いています。

昨年の2022年から佐賀大学と佐賀ダイハツによる、若手アーティスト支援プロジェクトが始まっており、私は2023年の10月から4人目のアーティストとして佐賀ダイハツ販売 佐賀店で半年間展示をさせても

らうことになりました。個展のような形は初めてのことで緊張しますが、どのような展示にしようかととても楽しみでもあります。この展示場は美術館などとは違い、作品を観る以外の目的を持って来られる方が多い場所です。そんな中たまたま観ただけでなんかよかったなと思ってもらえるようにしたいです。

また今後どうしていくかはまだ分かりませんが、もうしばらくは佐賀で楽しみたいと思っています。



## 同窓会NOW

## 楠葉同窓会

## 「初心忘るべからず」

佐賀大学医学部経営管理課 古賀 千春 (経済・H22年卒)



私が経済学部 経営・法律課程 法務管理コースに入学したのは2006年4月。実家のある大川市から自転車を漕ぎ、初めて大学へ向かう際に見た徐福サイクルロードの満開の桜並木を今でも鮮明に覚えています。

大学で過ごした4年間は、高校までの生活とは違って変わって、自由で様々な人と物事との出会いがあり、私の人生の中でも最も貴重でかけがえのない時間でした。自身が過ごした学生生活を振り返り、今後は後輩たちを支える立場で大学と関わり続けていきたいという思いから、大学事務という仕事に就くことを決めました。

しかし、ひとえに大学事務といっても部署によって行う業務は多種多様で、実際に学生と直接対応することがない部署も多く存在します。現在私が所属している医学部経営管理課においても、業務の中で学生と関わることはほぼありません。私の担当では、附属病院で購入している手術用の医療材料や医薬品の契約を主に行っており、各診療科の先生方、看護師、薬剤師さんらと連携して、円滑な診療を可能に

するために日々卸業者とやり取りをしています。

私も初めは学生と直接関わることのできる学生系の部署で働きたいと思っていましたが、就職してすぐの頃に上司から教わった「君の仕事は全て大学をより良くすることにつながっている」という言葉で考えが変わりました。目の前に学生がいなくても、私の仕事一つ一つが形を変えて先生方や他の職員を通じ、巡り巡って学生や患者さん、ひいては大学のためになっているのです。日々の業務に追われ、仕事がおざなりになりそうなきこそ、私はこの言葉を思い出し、もう一度気合を入れなおすようにしています。

就職してから本庄キャンパスでは、教務課・経理調達課・総務課、そして鍋島キャンパスでは、医学部総務課・経営管理課と、2つのキャンパスで様々な業務を経験しました。気が付けばあの桜並木を見てからはや18年、人生の半分を佐賀大学で過ごしています。いくつになっても勉強の毎日ですが、これからは初心を忘れずに頑張りたいと思っています。

## 同窓会NOW

## 佐賀医科大学・佐賀大学医学部同窓会

## この電車はどこに行くのか

佐賀大学医学部腎臓内科 福田 誠 (医学・H20年卒)



2008年に佐賀大学医学部を卒業しました、医学部25期の福田誠です。佐賀大学附属病院での2年間の卒業研修の後に内科学講座腎臓内科に入局しました。佐賀県医療センター好生館、白石共立病院を経て、2013年より佐賀大学附属病院に勤務しています。10年間の大学病院での勤務の中で、様々な同僚と時間を共有することができました。出発点や行先が違って、この時間・空間を共有していることを電車の車両に例えた漫画があります。新たな出会いと、別れを毎年経験しながら、同じ時間を共有した仲間を次のステージに送り出しています。医師の働き方改革も目前に迫り、医局運営も全体を俯瞰しつつ医局員個人のステップアップができるように対応していくことが益々重要になっています。

医師の働き方改革は何も勤務時間だけではありま

せん、多様性が認められるこの世の中で、医師の働く場所や内容も様々になっています。佐賀大学医学部の基本理念は「医学部に課せられた教育・研究・診療の三つの使命を一体として推進することによって、社会の要請に応え得る良い医療人を育成し、もって医学・看護学の発展並びに地域包括医療の向上に寄与する。」とされていますが、「社会の要請」も「良い医療人」の考え方も多様化しており、地域医療に魅力を感じる医師の数は減少してきていることを実感しています。

大学にいる者として、佐賀県の地域医療により興味を持っていただけるような取り組みを仲間と共に頑張りたいと思います。

## 同窓会NOW

理工学部同窓会（菱実会）

### 日本磁器発祥の地から

佐賀大学を卒業し11年、現在、私は岩尾磁器工業(株) 東京営業所に勤めております。

本社は佐賀県有田町にあり、岩尾對山窯という有田焼の窯元が始まりで、セラミックス製品の製造、販売をおこなっています。セラミックスは、様々な特性があり、焼き物や生活用品以外に、工場の生産設備や処理設備の一部にも使われています。

また、世の中では省エネルギー化や脱炭素社会に向けた研究開発が進められ、機能性セラミックスが求められています。

私は、研究開発を行っている企業や大学などの営業窓口を担当しており、当社が培ってきた成形加工を中心とした基礎技術及び生産技術で、工業化に向け業務に取り組み、日々奮闘しております。

私生活においては、今年4月から娘が小学校へ入学、双子の息子たちが幼稚園へ入園し、新生活が

岩尾磁器工業株式会社 森 孔明 (理工・H24年卒)

スタートし、ようやく新しい環境に慣れ始めた頃です。

今年は子供たちと一緒に色々な経験、思い出を作りたいと思います。



## 同窓会NOW

農学部同窓会

### 目指せ環境の万屋

株式会社オリエンタルコンサルタンツ 大塚 諄史 (農学・R4年卒)

私は令和4年に生物資源科学専攻を卒業いたしました。学生時には浅海干潟環境学研究室に所属し、干潟と浅海域における物質循環の研究を行いました。

卒業後は、株式会社オリエンタルコンサルタンツに入社し、環境アセスメント業務や環境調査業務を行っています。実際の業務では、生活環境（大気質、騒音等）及び、自然環境（動植物、生態系等）の現地調査の計画・実施、結果の取りまとめ、報告書の作成等を行うことが多いです。そのため必要な知識も能力も幅が広く、得意分野はあれど何でもできる、そんな人材になれるように日々勉強し続けております。

私生活では、入社後は関西支社勤務となり大阪で1年過ごし、結婚を機に今年度から九州支社勤務で福岡在住となりました。九州に帰ってきて、人や雰囲気の良い、飯の旨さなど数えきれないほどの九州

の魅力を確認しました。そして、釣りが生きがいなので休みは妻の機嫌を取りながら魚と戯れたいと思います。



# 令和4年度佐賀大学同窓会長賞表彰受賞者

## 受賞者の喜びの声



### 佐賀大学同窓会長賞を受賞して

教育学部 北原 誠大

この度は、佐賀大学同窓会長賞という大変名誉ある賞を頂き、誠にありがとうございます。

私は、大学3年時に「学生団体WIDE」を高校の同級生と共に立ち上げ、翌年に「株式会社WIDE」を創業いたしました。昨今、教員の長時間労働の問題や少子化による部員減少の問題から、「部活動の地域化」が叫ばれていますが、当社では、専門的な指導者を求める部活動を支援する事業を行っております。

会社を起すにあたって、兒玉学長や寺本理事をはじめURAの皆さんや社会連携課の皆さん、教授の先生方には大変お世話になりました。この場を借りて御礼申し上げます。

4月から日本のスポーツ教育環境をよりよくするために株式会社WIDEで尽力して参ります。この度は誠にありがとうございました。

### 佐賀大学同窓会長賞を受賞して

芸術地域デザイン学部 工藤 璃奈

この度は、佐賀大学同窓会長賞という大変名誉ある賞を授与していただき、誠にありがとうございます。私はこの芸術地域デザイン学部で学ぶ中で、芸術と地域のあり方について日々考えてきました。そして、情報デザインを専攻しながら自らの表現方法を模索してきました。その結果として、今回の『TSUNAGIプロジェクト』にロゴマークが採用されたこと、また、このような素晴らしい賞で評価いただけたことを嬉しく思います。ロゴマークを制作するにあたり、丁寧に指導してくださった先生、刺激とアイデアをくれた同ゼミナール生と友人にもこの場をお借りして心よりお礼申し上げます。この度は誠にありがとうございました。



### 佐賀大学同窓会長賞を受賞して

経済学部 団体 亀山研究室 代表 西村美友生

この度は、佐賀大学同窓会長賞という大変名誉ある賞を頂きましたこと、亀山研究室を代表して感謝申し上げます。亀山研究室では外部の企業や行政と自ら連携し、グループで考えた問題意識の解決に向けて調査・研究を行います。この活動を通して多くの失敗を繰り返しながらも、亀山教授や仲間と一致団結し、シンポジウム開催、そして報告書作成など最後まで乗り越えることができました。亀山研究室では自ら考え、行動したり、付加価値を生み出したり、相手の求めることを考え出したりと、主体的に活動することが多く、大変有意義なゼミ活動時間となりました。今後は在学中に学んだ経験を大いに活かし、より一層精進してまいります。改めましてこの度は誠にありがとうございました。



## 佐賀大学同窓会長賞を受賞して

医学部 救命救急サークルSILS 代表 宇野 純加

この度は、佐賀大学同窓会長賞という大変名誉ある賞をいただきましたことを、佐賀大学救命救急サークルSILSを代表いたしまして感謝申し上げます。SILSとはSaga Instructors of Life Supportの略で、地域の学校等で一次救命処置についての講習会を開き、その普及に努めてきました。目の前で人が倒れたとき、誰もが驚きと焦りで体が固まると思います。ですが、救命処置の方法を少しでも知っていることが、一步を踏み出す勇気に繋がるのです。より多くの方に救命の輪に参加してほしいという思いで私たちは活動しています。今後は頼もしい後輩たちが活動を引き継いでくれます。私たち卒業生もSILSで得た経験を活かし、より一層精進いたします。この度は誠にありがとうございました。



## 佐賀大学同窓会長賞を受賞して

理工学部 古賀 あみ

この度は佐賀大学同窓会長賞という大変名誉ある賞をいただき誠にありがとうございます。

私は不登校児のための理科の実験教室「くすの実」にボランティア活動として積極的に参加いたしました。ボランティア活動を通して学んだことは私にとって貴重な経験となりました。この経験を活かして、地域の活性化等に貢献できるように一層精進してまいります。また、大学院に進学しておりますので、「くすの実」のボランティア活動は続けていく所存です。この度は誠にありがとうございました。



## 佐賀大学同窓会長賞を受賞して

農学部 新宮 仁大

この度は佐賀大学同窓会長賞という大変名誉ある賞を頂き誠にありがとうございます。私は農学部のシステム生態学研究室で2年間、佐賀平野における在来カラス類の生態について研究を行いました。人間の環境を巧みに利用するカラス類に興味があり、それらと人間の共存に少しでも役に立ちたいという思いからこの研究に取り組みました。多くの方々に支えていただいたこの2年間ですが、何より指導教員である徳田教授のおかげで、地方自治体・民間企業の会議や実証実験、カモ類の研究など、たくさんの活動に関わることができました。この場を借りてお礼申し上げます。この受賞を励みにこれからもより一層精進してまいります。この度は誠にありがとうございました。



## 理事長就任にあたり

松尾 和俊 (経済学部・S62年卒)

今回は楠葉同窓会から理事長を選任することになり、前江口会長から「理事長、どおね?」と打診いただき微力ながら就任させていただくこととなりました。

私は、昭和62年卒ですが銀行の経験を経て旧佐賀医科大学に拾っていただきました。その後、旧佐賀大学へ転任、両大学の統合・法人化後は配置替えて本庄と鍋島を3往復ほど経験しました。本年3月までは美術館に勤務しておりましたが、昔のなつかしい佐賀大学や学生たちの様子を写真で振り返る展覧会「今は昔の佐賀大学」にはたくさんのOBの方々

においでいただき、とてもよい思い出となりました。現在は、美術館横の産学連携プラザ内にあるリージョナル・イノベーションセンターにて資格を活かし知財の専門職として、特許手続きや企業様との契約、ライセンス交渉等の職務に従事しております。

これまで楠葉同窓会で10年近く会報誌の制作に携わってきましたが、この度の就任を機に大学同窓会の活動や運営そのものに関わることとなりました。佐賀大学同窓会として会員のみなさんや現役の学生たちに何ができるのかを改めて考え、同窓会活動がより実りあるものになるよう尽力していきます。

## 新事務局長の挨拶

宮崎 祐治 (教育学部・S54年卒)

前任の平野禎亮事務局長の後任として、4月より事務局長の任を仰せつかりました宮崎祐治と申します。有朋会の一員です。

全学同窓会の事務局長という大役を仰せつかったものの、まだまだ右も左もわからない状態で、業務の遂行につきましては、各学部の役員の皆様にご心配やご不安をおかけしていることと思います。しか

し、早く業務に慣れて、スムーズに遂行できるよう精一杯努力していく所存ですので、どうか皆様方のご指導、ご鞭撻の程、よろしく願いいたします。

微力ながら、佐賀大学同窓会関係者全ての方々のお役に立てますよう精進してまいりたいと思っておりますので、今後ともご支援、お導きをよろしく願いいたします。

### 第12回佐賀大学ホームカミングデーの開催

【期日】 令和5年10月下旬～11月上旬の土曜日 【場所】 佐賀大学本庄キャンパス

【目的】 佐賀大学の卒業生に母校佐賀大学を訪問していただき、母校の現状を知り、恩師・学友との再会と交流を深め、今後の母校へのご理解とご支援をいただければ幸いです。

【対象】 卒業年等にかかわらず、すべての同窓生と本学の名誉教授

【内容】 大学の近況報告、講演、在校生によるアトラクションなど

※詳細は決定次第、佐賀大学校友会のホームページでお知らせします。

(URL <https://koyukai.admin.saga-u.ac.jp/hp/event.html>)

第11回佐賀大学ホームカミングデー(令和4年11月5日開催)の様子は、こちらからご覧ください。(URL <https://youtu.be/lvC881PGJxM>)

【お問い合わせ先】  
佐賀大学校友会事務局  
TEL : 0952-28-8390  
E-mail : [koyukai@mail.admin.saga-u.ac.jp](mailto:koyukai@mail.admin.saga-u.ac.jp)



## 恩 師 情 報 ……この一年

### 定年退職 (令和5年3月31日)

甲斐今日子	教授	教育学部	山下 秀一	教授	附属病院	林 信行	教授	農学部
橋本 正昭	教授	教育学部	市川 尚志	教授	理工学部	上田 敏久	准教授	農学部
倉富勇一郎	教授	医学部	大石 祐司	教授	理工学部	尾崎 岩太	准教授	保健管理センター
小山 宏義	准教授	医学部	杉山 晃	教授	理工学部	五十嵐 勉	教授	全学教育機構
平川奈緒美	准教授	医学部	柴 錦春	教授	理工学部			
水口 昌伸	准教授	医学部	大島 一里	教授	農学部			

### 訃 報 謹んでご冥福をお祈り申し上げます

近 藤 道 男	佐賀大学名誉教授	理工学部	令和4年8月3日
岩 坂 剛	佐賀大学名誉教授	医学部	令和4年10月6日
東 野 哲 三	佐賀大学名誉教授	農学部	令和4年10月16日
吉 野 英 弘	佐賀大学名誉教授	大学院工学系研究科	令和4年11月17日
松 尾 隆 明	佐賀大学名誉教授	農学部	令和5年2月6日

## 佐賀大学同窓会・佐賀大学の動き (令和5.1~令和5.12)

- |   |   |
|---|---|
| 1.1 佐賀大学同窓会会報「楠の葉」第38号発行<br>(会報の郵送は年1回のみ。1月発行の第38号会報誌は同窓会ホームページで公開) | 7.1 佐賀大学同窓会会報「楠の葉」第39号発行<br>(会報誌は会員へ郵送) |
| 2.10 佐賀大学同窓会「第5回代表役員会」菱の実会館   | <今後の予定>                                 |
| 3.24 佐賀大学学位記授与式 佐賀市文化会館   | 10.12 佐賀大学同窓会「第3回代表役員会」菱の実会館            |
| 4.4 佐賀大学入学式 佐賀市文化会館   | 10.19 佐賀大学同窓会「秋期定例役員会」菱の実会館             |
| 4.13 佐賀大学同窓会「第1回代表役員会」菱の実会館   | 11.25 佐賀県青春寮歌祭 佐賀市エスプラッツホール             |
| 4.20 佐賀大学同窓会「春期定例役員会」   | 11.28 佐賀大学ホームカミングデー<br>(佐賀本庄キャンパス)      |
| 4.26 佐賀大学同窓会会報「楠の葉」第39号編集委員会  | 12.14 佐賀大学同窓会「第4回代表役員会」菱の実会館            |
| 6.8 佐賀大学同窓会「第2回代表役員会」菱の実会館  |   |

## 「佐賀県青春寮歌祭」参加のご案内

(※新型コロナウイルス感染症の状況で変更があります。)

今年度の「佐賀県青春寮歌祭」は開催予定です。

- ・日時 令和5年11月25日(土) 13時30分～17時30分 (入場無料)
  - ・会場 佐賀市交流センター「エスプラッツホール」佐賀市白山2-7-1 エスプラッツ3階
- 佐賀大学も出場します。奮ってご参加ください!

## ホームページの閲覧を

佐賀大学同窓会ホームページを開きますと、トップページには次の言葉が目に入ります。

「たて糸と よこ糸で 織りなす佐大の人間模様」

たて糸は、『先輩後輩の繋がり』 よこ糸は『同期生の集まり』

中を開いていただきますと「佐賀大学同窓会」と「有朋会」「芸術地域デザイン学部同窓会」「楠葉同窓会」「佐賀医科大学・佐賀大学医学部同窓会」「理工学部同窓会(菱実会)」「農学部同窓会」6つの学部同窓会の様々な活動の様子が記されています。是非ご覧になってください。

(ホームページ) <http://sadai.jp/alumni/>

### ご意見メール等募集

同窓会や会報についてのご意見をお寄せいただく場合は、郵送のほか電話またはE-mailでも受け付けております。

### 名前・住所変更等 ご連絡のお願い

住所変更、お問い合わせ等がありましたら、佐賀大学同窓会ホームページ「住所変更・お問い合わせはこちら」からお知らせください。

Tel : 0952-23-1253 Fax : 0952-25-5700 E-mail : dousoukai@sadai.jp

